

笑顔あふれる友との再会 大人への決意新たに成人式

1月7日、市総合福祉センターにおいて「平成30年小松島市成人式」が挙行され、大人への一歩を踏み出した新成人の門出を祝いました。

小松島市で今年成人を迎えられたのは、404名（男性207名、女性197名）で、そのうち306名（男性150名、女性156名）が成人式に出席。会場では久しぶりに再会した友人と、お互いの近況を報告し合ったり、晴れ姿で一緒に写真を撮影する姿が、あちこちで見られました。

今年も新成人で構成する成人式実行委員会を中心に、式典でのイベントやパンフレットデザインを企画し、パンフレットには恩師からのメッセージも盛り込まれました。運営も新成人が行い、高井龍馬さんと鳴滝恭平さんが司会を務め、清水未来さんがピアノを演奏。式典では、二木達也さんが代表で成人証書を授与、林玲央さんが謝辞を述べたほか、中津友志さんと松脊日南さんによる「成人の主張」も行われました。

式典終了後に、新成人が撮影した、市内3中学校の『恩師からのビデオレター』を上映、懐かしい先生方からのメッセージに歓声が上がっていました。



成人式の企画や当日の運営を行った新成人
(成人式実行委員会の方々)

100歳のお誕生日おめでとうございます

渡カズエさんが1月18日、満百歳の誕生日を迎えられ、濱田市長らが渡さんの生活されている施設を訪問し、祝い状や記念品を贈りました。



わたり 渡 カズエさん

渡さんは大正7年生まれで、4人の子供を育て、92歳まで農家としてのお仕事をされていたそうです。趣味は編物や旅行で、コーヒーを好んで飲まれているそうです。

この日、大勢の家族らに祝福された渡さんは、皆さんの話に聞き入っていました。

徳本スミエさんが1月1日、満百歳の誕生日を迎えられ、濱田市長らが徳本さんの生活されている施設を訪問し、祝い状や記念品を贈りました。



とくもと 徳本 スミエさん

徳本さんは大正7年生まれで、専業主婦として3人の子供を育て、4人の孫と6人のひ孫に恵まれています。92歳で怪我をされるまでは、ご自身でデイサービスへ歩いて行ったり、買い物も一人で行われていたそうです。

この日、大勢の家族に祝福された徳本さんは、嬉しそうに微笑んでいました。